

安全上のご注意

CE 168

適合宣言 NOKIA CORPORATION は、その責任において、本製品「RM-109」が Council Directive 1999/5/EC の規定に準拠していることをここに宣言します。適合宣言書につきましては、こちらをご参照ください。
http://www.nokia.com/phones/declaration_of_conformity/

Copyright © 2005 Nokia. All rights reserved.

本書を如何なる形式のものであっても、Nokia からの事前の書面による承諾を得ることなく、その内容の一部および全てを複製、譲渡、配布、保管することを禁じます。

Nokia、Nokia Connecting People、Pop-Port は、Nokia Corporation の登録商標または商標です。本書に記載されている製品名、社名は、各所有者の商標、または商標名です。

Nokia tune は Nokia Corporation の商標です。

symbian

本機には、Symbian Software Ltd (c) 1998-200(5) よりライセンス供与されたソフトウェアが含まれています。Symbian および Symbian OS は、Symbian Ltd の商標です。



Java™ およびすべての Java ベースの商標は、Sun Microsystems, Inc. の商標または登録商標です。

Bluetooth は、Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。

Stac®, LZS®, ©1996, Stac, Inc., ©1994-1996 Microsoft Corporation. 米国特許 No. 4701745, 5016009, 5126739, 5146221 および 5414425 を取得しており、また、その他の特許を出願中です。

Hil/fn®, LZS®, ©1988-98, Hil/fn. 米国特許 No 4701745, 5016009, 5126739, 5146221, および 5414425 を取得しており、また、その他の特許を出願中です。

本機ソフトウェアの一部の著作権® は ANT Ltd. が所有しています (1998 年)。本機は米国特許 No 5818437 を取得しており、また、その他の特許を出願中です。T9 テキスト入力ソフトウェアの著作権® は Tegic Communications, Inc.(www.intuwave.com) が所有しています (1997-2005 年)。

本製品は、下記に直接関連する場合以外、MPEG-4 ビジュアル標準に準拠したいかなる使用も禁止されています。(A) データまたは情報のうち (1) 事業に関連せずに消費者が作成しそこから無償で入手されたもので、かつ、(2) 個人での利用のみを目的とするもの、並びに (B) その他、米 MPEG LA LLC (MPEG Licensing Administrator, Limited Liability Company) 社より別途具体的に許諾された使用。

Nokia は製品の改良を継続的にこなっています。そのため、本書に記載された全ての製品の仕様は、事前の通知なしに変更または改良されることがあります。

Nokia は、状況のいかんを問わず、データまたは収益の喪失、またはいかなる特別損害、付随損害、派生損害、間接損害に対しても一切責任を負いません。

本書は、現状有姿のまま提供されるものです。準拠法により要求される場合を除き、Nokia は、本書の正確性、信用性に関連するいかなる明示的または黙示的保証も行いません。この保証には、商品性、および特定目的に対する適合性の黙示的な保証を含みますが、これに限定されません。Nokia は、事前の通知なく本書を変更する権利または取り消す権利を有します。

使用できる製品は地域により異なります。お近くの Nokia 代理店にお問い合わせください。

輸出規制

本機には、米国および他の国の輸出関連法令の適用対象となる商品、技術、またはソフトウェアが含まれています。法令に違反する輸出は禁じられています。

第 1 版 9239626

Copyright © 2005 Nokia. All rights reserved.

安全上のご注意

次のガイドラインをお読みください。ここに記載されている注意事項をお守りいただくことで、危険な状態が生じる可能性や違法行為を未然に防ぐことができます。また、本書では更に詳しい説明も記載されています。



安全を確認して電源をお入れください 携帯電話の使用が禁止されている場合や、電波干渉、または危険な状態を引き起こす可能性がある場合は、電話機の電源を入れないでください。



交通安全を最優先に ご使用になる地域のすべての法令に従ってください。運転中は携帯電話を手に持たないで下さい。運転中は安全第一を心がけてください。



電波干渉 携帯電話は電波干渉に敏感で、電波干渉を受けると動作に影響が及ぶ場合があります。



病院では電源をお切りください 規則に従い、医療機器の近くでは電話機の電源をお切りください。



航空機内では電源を切ってください 規則に従い、無線機器の使用は、機内で何らかの電波干渉を引き起こすことがあります。



給油時には電源をお切りください ガソリンスタンドなど、燃料や化学薬品の近くでは携帯電話を使用しないでください。



爆発現場付近では携帯電話を使用しないでください 規則に従い、爆発処理がおこなわれている現場では携帯電話を使用しないでください。



正しくご使用ください 製品に付属の取扱説明書に従い、電話機を通常の位置で使用し、不必要にアンテナ部分に触れないでください。



正規サービス 資格のあるサービススタッフ以外は、装置の取り付けや修理をおこなわないでください。



アクセサリと電池 指定のアクセサリや電池を使用してください。また、本機に対応していない機器を接続しないでください。



水をかけないでください 本機は防水仕様ではありません。水気のあるところで使用しないでください。



データのバックアップ 重要なデータは、すべてバックアップ、またはメモを取るようにしてください。



他の機器への接続 本機を他の機器へ接続する場合、その製品に付属の取扱説明書に記載された安全上の注意をお読みください。また、本機に対応していない機器を接続しないでください。



緊急通報 本機の電源が入っており、サービスエリア内であることを確認します。
 必要に応じて通話中の電話を終了する、または使用中のメニューを終了し、待受画面に戻します。緊急通報の電話番号を入力し、**OK**を押します。電話がつながったら現在地を知らせて、指示があるまで電話を切らないでください。

本機について

本機は EGSM900、GSM1800、GSM1900、および WCDMA2000 ネットワーク上での利用が認められています。これらのネットワークの詳細については、サービスプロバイダにお問い合わせください。

本機を、すべての法律に従って正しくご使用ください。また、他人のプライバシーや正当な権利を尊重し、適切なご使用を心がけてください。



警告：アラーム以外の本機のあらゆる機能を使うためには、電源を入れる必要があります。電波干渉や危険な事態を引き起こす可能性がある場合は、本機の電源を入れないで下さい。

ネットワークサービス

本機を利用するにあたって、携帯電話事業者のサービスが必要となります。本機の機能のほとんどがネットワーク側の機能に依存しています。これらのネットワークサービスは、すべてのネットワークで利用できるとは限りません。また、ネットワークサービスをご利用になる前に、ご契約されている携帯電話事業者のサービスに加入するなどの手続きが必要になる場合があります。ご契約されている携帯電話事業者から、サービスをご利用する際の追加の指示や、課金についての説明が必要になる場合があります。一部のネットワークでは、ネットワークサービスの利用に制限がある場合があります。ネットワークによっては、各言語特有の文字やサービスをすべてサポートできない場合があります。

ご契約されているサービスプロバイダが、本機の一部の機能を停止、または無効にしている場合があります。その場合は、それらの機能が本機のメニューに表示されません。詳細については、サービスプロバイダにお問い合わせください。

本機は 3GPP GSM リリース 99 端末で、GPRS サービスに対応しています。また、リリース 97 GPRS ネットワークに対応するよう設計されていますが、すべてのリリース 97 GPRS ネットワークにおいて動作が保証されているわけではありません。詳細についてはサービスプロバイダにお問い合わせください。

本機は、TCP/IP プロトコルを基盤とした WAP 2.0 プロトコル (HTTP と SSL) に対応しています。本機のブラウザを経由したコンテンツダウンロードなどの機能には、このような技術に対応したネットワークが必要になります。

アクセサリ、電池、充電器

充電器をご使用になる前に、充電器の型番を確認してください。本機は、ACP-12、LCH-12 充電器に対応しています。



警告：本機を使用する際には、Nokia が認定した電池、充電器およびアクセサリのみを使用してください。それ以外の機器を使用すると、本機に対する認定あるいは保証の対象外となるだけでなく、事故などが起こる場合があります。

認定アクセサリのご購入については、製品お買い上げ店までお問い合わせください。アクセサリの電源コードを外す際には、コードではなくプラグを持って抜いてください。

本機やアクセサリには小さい部品がついています。お子様の手の届く所に置かないでください。

電池について

充電と放電

本機は、充電できる電池を電源として使用しています。新しい電池を使用する際には、完全充電と放電のサイクルを2、3回繰り返すと、完全に充電できるようになります。電池は数百回充電と放電を繰り返すことができますが、次第に消耗します。使用時間（通話時間と待受時間）が極端に通常より短くなった場合は、新しい電池をお買い求めください。Nokia 認定の電池以外は使用しないでください。また、Nokia 認定の充電器以外を用いて電池の充電をしないでください。

電池パックを外す前に、本機の電源が切っており、充電器が接続されていないことを確認してください。

充電器を使用していないときは、コンセントから外してください。充電したまま放置しないでください。過充電は、電池の寿命を短くする場合があります。完全に充電された電池は使用しなくても徐々に放電します。極端な高温や低温の状態では、電池の充電能力が低下します。

本来の目的以外にこの電池を使用しないでください。損傷した充電器または電池を使用しないでください。

電池をショートさせないでください。金属物（コイン、クリップ、またはペン）が電池の金属部分のプ

ラス端子およびマイナス端子（電池の金属部分）に直接接続した場合、偶発的に電池がショートすることがあります。このような事故は、ポケットまたは財布に予備のバッテリーを携帯している場合などに起こる可能性があります。端子をショートさせると、電池または接続物が損傷することがあります。

夏の閉め切った車中や寒い冬の日など、高温または低温の場所に電池を放置しておくと、電池の容量と寿命が短くなります。電池は常に 15 °C ~ 25 °C (59 °F ~ 77 °F) の温度範囲で保管するようにしてください。高温または低温状態の電池は、完全に充電されていても取り付けたときに一時的に本機が動作しない場合があります。0 °C 以下では、電池の性能が著しく制限されます。

火の中へは絶対に電池を投げ込まないでください。電池は、リサイクル処分など地域の条例に従って処理してください。可能な場合は、リサイクル処理してください。一般廃棄物として廃棄しないでください。



お手入れとメンテナンスのお問い合わせ先

本機の製造には、優れたデザインと技術が採用されています。お取り扱いには十分ご注意ください。保証の対象範囲をお守りいただけるよう、次の記載事項をお読みください。

- ・ 湿気のある場所に置かないでください。雨水、湿気、および液体はミネラルを含み、電気回路を腐食させます。本機が濡れた場合、電池を取り外し、本機を完全に乾かしてから取り付けてください。
- ・ ほこりが多く、清潔でない場所で使用または保管しないでください。電話機の可動部と電子部品が損傷することがあります。
- ・ 高温の場所で保管しないでください。高温状態では、電子機器の寿命を短くするだけでなく、電池が損傷したり、特定のプラスチック部品が変形したり、溶けたりする原因となります。
- ・ 低温の場所で保管しないでください。電話機を通常の温度まで暖めると、本体の内部に結露が発生し、電気回路基板に損傷をきたすことがあります。
- ・ 本書で指示された以外の方法で本機を分解しないでください。
- ・ 本機を落としたり、たいたり、振ったりしないでください。手荒に取り扱くと、内部の回路基板と優れた構造に損傷をきたすことがあります。
- ・ 本機のお手入れをする場合、刺激の強い化学薬品、洗浄液、または強い洗剤を使用しないでください。
- ・ 本機を塗装しないでください。塗装すると装置の可動部を詰まらせ、適切に動作しなくなることがあります。
- ・ レンズ（カメラレンズ、近接センサー、ライトセンサーレンズ等）のお手入れには、柔らかくて清潔な、乾いた布をお使いください。
- ・ 付属のアンテナ、または Nokia が認定した交換アンテナのみを使用してください。無許可のアンテナ、改造、付属品の取り付けは、電話機の損傷の原因となり、無線装置についての規定に違反する場合があります。

これらの注意事項は、電話機の本体、電池、充電器、またはその他のアクセサリすべてに適用されます。適切に動作しない機器がある場合は、製品お買い上げ店までご相談ください。

安全についての追加情報

操作環境

本機の利用について特別な規則がある場所では、それらの規則に従ってください。本機の使用が禁止されている、または電波干渉や危険な事態を引き起こす可能性がある場合は、本機の電源を入れないでください。本機を通常の操作位置以外で、ご使用にならないでください。無線周波数暴露のガイドラインに適合するために、Nokia が認定したアクセサリのみを使用してください。本機の電源が入っている状態で人体に身に付ける場合は、Nokia 認定のキャリングケースに入れてご使用ください。

医療機器

携帯電話を含む無線送信機の動作は、十分に保護されていない医療機器の機能を妨害する可能性があります。医療機器が外部の RF 信号から十分に遮蔽されているかを判断する際、またはご不明な点がありましたら、医師または医療機器メーカーにご相談ください。医療施設などで本機の電源を切るよう規則が掲示してある場合は、その指示に従ってください。病院または医療施設では、外部の RF 信号に対して感度の高い電気医療機器を使用している場合があります。

ペースメーカー ペースメーカー製造業者は、ペースメーカーの誤作動を防ぐため、携帯電話をペースメーカーから 15.3cm 以上離すことを勧めています。以下の勧告は、「Wireless Technology Research」が独自におこなった研究に基づいて推奨されるもので

す。ペースメーカーを装着されている方は、次の事項を守ってください。

- ・ 本機の電源が入っているときは、常に本機をペースメーカーから 15.3cm 以上離してください。
- ・ 胸ポケットに本機を入れて持ち運ぶのはおやめください。
- ・ ペースメーカーの誤作動を最小限にするため、ペースメーカーを装着している側の反対の耳で本機をご使用ください。

ペースメーカーの誤作動が少しでも感じられた場合は、すぐに本機の電源を切ってください。

補聴器 デジタル無線機が一部の補聴器の動作を干渉する場合があります。万が一、そのような干渉があった場合は、ご契約されているサービスプロバイダまでご相談ください。

自動車

RF 信号は、適切に取り付けられていない、または十分に遮蔽されていない自動車の電子装置（電子燃料噴射システム、電子アンチロックブレーキ装置、電子速度制御装置、およびエアバック装置など）に影響を与える場合があります。詳しい情報につきましては、自動車および追加装備した装置のメーカー、または代理店にご確認ください。

資格を有するスタッフ以外は、本機の修理、または自動車への本機の取り付けをしないでください。誤った

取り付けや修理は危険を伴うことがあるだけでなく、本機に適用されるすべての保証が無効になる場合があります。車内の無線機は、適切に取り付けられ、正常に動作していることを定期的に確認してください。可燃性の液体、ガス、または爆発性物質を、本機、その部品、またはアクセサリと一緒に車内に保管、または持ち運ばないでください。エアバックを装備した自動車では、エアバックが強い力で膨らみます。エアバックの上の部分、またはエアバックが膨らむ範囲に、固定無線機と移動無線機の両方を含めて、物を置かないでください。車内の無線機が適切に取り付けられていない場合、エアバックが膨らんだときに重傷を負うことがあります。


飛行中に本機を使用することは禁止されています。航空機に搭乗する前に本機の電源を切ってください。航空機内で携帯電話を使用すると、航空機の操作に危険をもたらす、無線通信が混信する原因にもなります。また機内での携帯電話の使用は違法となる場合もあります。

爆発の危険がある場所



爆発の危険がある場所では、本機の電源を切り、すべての標識や指示に従ってください。爆発の危険がある場所とは、通常自動車のエンジンを停止するよう指示されている場所を含みます。そのような場所で発生する火花は、爆発または火災の原因となり、怪我や死につながる恐れがあります。ガソリンスタンドのガソリンポンプの近くといった給油地点では、本機の電源を切ってください。給油箇所、燃料貯蔵、燃料販売場所、化学工場、または爆破作業がおこなわれている現

場での無線機の使用に関する規制に従ってください。爆発の危険がある場所は、たいていの場合は明確に表示されていますが、常にそうであるとは限りません。そのような場所としては、船のデッキの下、化学物質の搬送または保管施設、液化石油ガス（プロパンまたはブタン等）を使用する自動車、大気中に結晶粒、ほこり、または金属粉末といった化学物質または微粒子が含まれる場所があります。

緊急通報

 **重要：**他の携帯電話と同じように、本機は無線信号、無線ネットワーク、有線ネットワークおよびお客様によってプログラムされた機能も使用しているため、すべての条件で接続を保証できるものではありません。従って、救急車を呼ぶ場合といった非常に重要な連絡には、無線機だけに頼らないようにしてください。

緊急電話番号に電話をかけるには

- 1 本機の電源が入っていない場合は、電源を入れます。電波が十分に届いていることを確認してください。
ネットワークによっては、有効な SIM カードを電話機に挿入するよう要求される場合があります。
- 2 必要な回数だけ  を押して画面をクリアし、電話がかけられる状態にします。
- 3 現在いる地域の緊急電話番号を入力します。地域によって緊急電話番号は異なります。
- 4  を押して電話をかけます。

使用中の機能によっては、緊急電話番号に電話をかける前に機能を終了する必要があります。詳細は本書を参照の上、ご契約されている携帯電話事業者にお問い合わせください。

緊急電話番号に電話をかける場合、必要な情報をできる限り正確に伝えることを心がけてください。事故現場では、お客様の無線機が唯一の通信手段となる場合があります。指示があるまでは電話を切らないでください。



警告：オフラインモードでは、特定の緊急電話番号以外に電話をかけたり、ネットワーク接続が必要な機能を使用したりできません。

Bluetooth の周波数について この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局等（以下「他の無線局」と略します）が運用されています。

この機器を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。

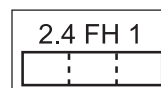
万一、この機器から「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに使用場所を変更するか、電波の発射を停止して電波干渉を避けてください。

日本国内でのご使用に関して不明な点や何かお困りの際は、次の連絡先へお問い合わせください。

連絡先：ノキアコンタクトセンター「ハローノキア」

0570-0-66542

<http://www.nokia.co.jp>



この機器の使用周波数帯は 2.4GHz 帯です。変調方式として FH-SS 変調方式を採用しています。想定干渉距離は 10m 以下です。

For Your Safety

CE 168

DECLARATION OF CONFORMITY We, NOKIA CORPORATION declare under our sole responsibility that the product RM-109 is in conformity with the provisions of the following Council Directive: 1999/5/

EC. A copy of the Declaration of Conformity can be found at http://www.nokia.com/phones/declaration_of_conformity/

Copyright © 2005 Nokia. All rights reserved.

Reproduction, transfer, distribution or storage of part or all of the contents in this document in any form without the prior written permission of Nokia is prohibited.

Nokia, Nokia Connecting People, and Pop-Port are trademarks or registered trademarks of Nokia Corporation. Other product and company names mentioned herein may be trademarks or tradenames of their respective owners.

Nokia tune is a sound mark of Nokia Corporation.

symbian

This product includes software licensed from Symbian Software Ltd (c) 1998-2005. Symbian and Symbian OS are trademarks of Symbian Ltd.



Java™ and all Java-based marks are trademarks or registered trademarks of Sun Microsystems, Inc.

Bluetooth is a registered trademark of Bluetooth SIG, Inc.

Stac®, LZS®, ©1996, Stac, Inc., ©1994-1996 Microsoft Corporation. Includes one or more U.S. Patents: No. 4701745, 5016009, 5126739, 5146221, and 5414425. Other patents pending.

Hi/fn®, LZS®, ©1988-98, Hi/fn. Includes one or more U.S. Patents: No. 4701745, 5016009, 5126739, 5146221, and 5414425. Other patents pending.

Part of the software in this product is © Copyright ANT Ltd. 1998. All rights reserved. US Patent No 5818437 and other pending patents. T9 text input software Copyright (C) 1997-2005. Tegic Communications, Inc. All rights reserved.

USE OF THIS PRODUCT IN ANY MANNER THAT COMPLIES WITH THE MPEG-4 VISUAL STANDARD IS PROHIBITED, EXCEPT FOR USE DIRECTLY RELATED TO (A) DATA OR INFORMATION (i) GENERATED BY AND OBTAINED WITHOUT CHARGE FROM A CONSUMER NOT THEREBY ENGAGED IN A BUSINESS ENTERPRISE, AND (ii) FOR PERSONAL USE ONLY; AND (B) OTHER USES SPECIFICALLY AND SEPARATELY LICENSED BY MPEG LA, L.L.C.

Nokia operates a policy of continuous development. Nokia reserves the right to make changes and improvements to any of the products described in this document without prior notice.

Under no circumstances shall Nokia be responsible for any loss of data or income or any special, incidental, consequential or indirect damages howsoever caused.

The contents of this document are provided 'as is'. Except as required by applicable law, no warranties of any kind, either express or implied, including, but not limited to, the implied warranties of merchantability and fitness for a particular purpose, are made in relation to the accuracy, reliability or contents of this document. Nokia reserves the right to revise this document or withdraw it at any time without prior notice.

The availability of particular products may vary by region. Please check with the Nokia dealer nearest to you.

Export Controls

This device may contain commodities, technology or software subject to export laws and regulations from the US and other countries. Diversion contrary to law is prohibited.

FCC INDUSTRY CANADA NOTICE

Your device may cause TV or radio interference (for example, when using a telephone in close proximity to receiving equipment). The FCC or Industry Canada can require you to stop using your telephone if such interference cannot be eliminated. If you require assistance, contact your local service facility. This device complies with part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the condition that this device does not cause harmful interference.

Copyright © 2005 Nokia. All rights reserved.

FOR YOUR SAFETY

Read these simple guidelines. Not following them may be dangerous or illegal. Read the complete user guide for further information.



SWITCH ON SAFELY Do not switch the phone on when wireless phone use is prohibited or when it may cause interference or danger.



ROAD SAFETY COMES FIRST Obey all local laws. Always keep your hands free to operate the vehicle while driving. Your first consideration while driving should be road safety.



INTERFERENCE All wireless phones may be susceptible to interference, which could affect performance.



SWITCH OFF IN HOSPITALS Follow any restrictions. Switch the phone off near medical equipment.



SWITCH OFF IN AIRCRAFT Follow any restrictions. Wireless phones can cause interference in aircraft.



SWITCH OFF WHEN REFUELLING Don't use the phone at a refuelling point. Don't use near fuel or chemicals.



SWITCH OFF NEAR BLASTING Follow any restrictions. Don't use the phone where blasting is in progress.



USE SENSIBLY Use only in the normal position as explained in the product documentation. Don't touch the antenna unnecessarily.



QUALIFIED SERVICE Only qualified personnel may install or repair this product.



ENHANCEMENTS AND BATTERIES Use only approved enhancements and batteries. Do not connect incompatible products.



WATER-RESISTANCE Your phone is not water-resistant. Keep it dry.





BACK-UP COPIES Remember to make back-up copies or keep a written record of all important information.



CONNECTING TO OTHER PHONES When connecting to any other phone, read its user guide for detailed safety instructions. Do not connect incompatible products.



EMERGENCY CALLS Ensure the phone function of the phone is switched on and in service. Press  as many times as needed to clear the display and return to the start screen. Enter the emergency number, then press . Give your location. Do not end the call until given permission to do so.

ABOUT YOUR DEVICE

The wireless device described in this guide is approved for use on the EGSM 900/1800/1900, and WCDMA 2000 network. Contact your service provider for more information about networks.

When using the features in this device, obey all laws and respect privacy and legitimate rights of others.



Warning: To use any features in this device, other than the alarm clock, the phone must be switched on. Do not switch the device on when wireless phone use may cause interference or danger.

Network Services

To use the phone you must have service from a wireless service provider. Many of the features in this device depend on features in the wireless network to function. These Network Services may not be available on all networks or you may have to make specific arrangements with your service provider before you can utilize Network

Services. Your service provider may need to give you additional instructions for their use and explain what charges will apply. Some networks may have limitations that affect how you can use Network Services. For instance, some networks may not support all language-dependent characters and services.


Your service provider may have requested that certain features be disabled or not activated in your device. If so, they will not appear on your device menu. Contact your service provider for more information.

This wireless device is a 3GPP GSM Release 99 terminal supporting GPRS service, and is designed to support also Release 97 GPRS networks. However, there may be some compatibility issues when used in some Release 97 GPRS networks. For more information, contact your service provider.

This device supports WAP 2.0 protocols (HTTP and SSL) that run on TCP/IP protocols. Some features of this device, such as MMS, browsing, e-mail and content downloading via browser or over MMS, require network support for these technologies.

Enhancements, batteries, and chargers

Check the model number of any charger before use with this phone. This phone is intended for use when supplied with power from ACP-12 and LCH-12.

 Warning: Use only batteries, chargers, and enhancements approved by Nokia for use with this particular model. The use of any other types may invalidate any approval or warranty, and may be dangerous.

For availability of approved enhancements, please check with your dealer. When you disconnect the power cord of any enhancement, grasp and pull the plug, not the cord.

Your phone and its enhancements may contain small parts. Keep them out of reach of small children.

Battery information

Charging and Discharging

Your device is powered by a rechargeable battery. The full performance of a new battery is achieved only after two or three complete charge and discharge cycles. The battery can be charged and discharged hundreds of times but it will eventually wear out. When the talk and standby times are noticeably shorter than normal, buy a new battery. Use only Nokia approved batteries, and recharge your battery only with Nokia approved chargers designated for this device.

Always switch the device off and disconnect the charger before removing the battery.

Unplug the charger from the electrical plug and the device when not in use. Do not leave the battery connected to a charger. Overcharging may shorten its lifetime. If left unused, a fully charged battery will lose its charge over time. Temperature extremes can affect the ability of your battery to charge.

Use the battery only for its intended purpose. Never use any charger or battery that is damaged.

Do not short-circuit the battery. Accidental short-circuiting can occur when a metallic object such as a coin, clip, or pen

causes direct connection of the positive (+) and negative (-) terminals of the battery. (These look like metal strips on the battery.) This might happen, for example, when you carry a spare battery in your pocket or purse. Short-circuiting the terminals may damage the battery or the connecting object.

Leaving the battery in hot or cold places, such as in a closed car in summer or winter conditions, will reduce the capacity and lifetime of the battery. Always try to keep the battery between 15°C and 25°C (59°F and 77°F). A device with a hot or cold battery may not work temporarily, even when the battery is fully charged. Battery performance is particularly limited in temperatures well below freezing.

Do not dispose of batteries in a fire! Dispose of batteries according to local regulations. Please recycle when possible. Do not dispose as household waste.



CARE AND MAINTENANCE

Your device is a product of superior design and craftsmanship and should be treated with care. The suggestions below will help you protect your warranty coverage.

- Keep the device dry. Precipitation, humidity and all types of liquids or moisture can contain minerals that will corrode electronic circuits. If your device does get wet, remove the battery and allow the device to dry completely before replacing it.
- Do not use or store the device in dusty, dirty areas. Its moving parts and electronic components can be damaged.
- Do not store the device in hot areas. High temperatures can shorten the life of electronic devices, damage batteries, and warp or melt certain plastics.
- Do not store the device in cold areas. When the device returns to its normal temperature, moisture can form inside the device and damage electronic circuit boards.
- Do not attempt to open the device other than as instructed in this guide.
- Do not drop, knock, or shake the device. Rough handling can break internal circuit boards and fine mechanics.
- Do not use harsh chemicals, cleaning solvents, or strong detergents to clean the device.
- Do not paint the device. Paint can clog the moving parts and prevent proper operation.
- Use a soft, clean, dry cloth to clean any lenses (such as camera, proximity sensor, and light sensor lenses).
- Use only the supplied or an approved replacement antenna. Unauthorised antennas, modifications, or attachments could damage the device and may violate regulations governing radio devices.

All of the above suggestions apply equally to your device, battery, charger, or any enhancement. If any device is not working properly, take it to the nearest authorized service facility for service.

ADDITIONAL SAFETY INFORMATION

Operating environment

Remember to follow any special regulations in force in any area and always switch off your device when its use is prohibited or when it may cause interference or danger. Use the device only in its normal operating positions. This device meets RF exposure guidelines when used either in the normal use position against the ear or when positioned at least 5/8 inch (1.5 cm) away from the body. When a carry case, belt clip, or holder is used for body-worn operation, it should not contain metal and should position the device at least 5/8 inch (1.5 cm) away from your body. In order to transmit data files or messages, this device requires a quality connection to the network. In some cases, transmission of data files or messages may be delayed until such a connection is available. Ensure the above separation distance instructions are followed until the transmission is completed.

Medical devices

Operation of any radio transmitting equipment, including wireless phones, may interfere with the functionality of inadequately protected medical devices. Consult a physician or the manufacturer of the medical device to determine if they are adequately shielded from external RF energy or if you have any questions. Switch off your device in health care facilities when any regulations posted in these areas instruct you to do so. Hospitals or health care facilities may be using equipment that could be sensitive to external RF energy.

Pacemakers Pacemaker manufacturers recommend that a minimum separation of 6 in. (15.3 cm) be maintained

between a wireless phone and a pacemaker to avoid potential interference with the pacemaker. These recommendations are consistent with the independent research by and recommendations of Wireless Technology Research. Persons with pacemakers should:

- always keep the device more than 6 in. (15.3 cm) from their pacemaker when the device is switched on;
- not carry the device in a breast pocket; and
- hold the device to the ear opposite the pacemaker to minimise the potential for interference.

If you have any reason to suspect that interference is taking place, switch off your device immediately.

Hearing aids Some digital wireless devices may interfere with some hearing aids. If interference occurs, consult your service provider.

Vehicles

RF signals may affect improperly installed or inadequately shielded electronic systems in motor vehicles such as electronic fuel injection systems, electronic antiskid (antilock) braking systems, electronic speed control systems, air bag systems. For more information, check with the manufacturer or its representative of your vehicle or any equipment that has been added.

Only qualified personnel should service the device, or install the device in a vehicle. Faulty installation or service may be dangerous and may invalidate any warranty that may apply to the device. Check regularly that all wireless device equipment in your vehicle is mounted and operating properly. Do not store


or carry flammable liquids, gases, or explosive materials in the same compartment as the device, its parts, or enhancements. For vehicles equipped with an air bag, remember that air bags inflate with great force. Do not place objects, including installed or portable wireless equipment in the area over the air bag or in the air bag deployment area. If in-vehicle wireless equipment is improperly installed and the air bag inflates, serious injury could result.

Using your device while flying in aircraft is prohibited. Switch off your device before boarding an aircraft. The use of wireless teledevices in an aircraft may be dangerous to the operation of the aircraft, disrupt the wireless telephone network, and may be illegal.



Potentially explosive environments

Switch off your device when in any area with a potentially explosive atmosphere and obey all signs and instructions. Potentially explosive atmospheres include areas where you would normally be advised to turn off your vehicle engine. Sparks in such areas could cause an explosion or fire resulting in bodily injury or even death. Switch off the device at refuelling points such as near gas pumps at service stations. Observe restrictions on the use of radio equipment in fuel depots, storage, and distribution areas, chemical plants or where blasting operations are in progress. Areas with a potentially explosive atmosphere are often but not always clearly marked. They include below deck on boats, chemical transfer or storage facilities, vehicles using liquefied petroleum gas (such as propane or butane), and areas where the air contains chemicals or particles such as grain, dust or metal powders.

Emergency calls


 Important: Wireless phones, including this device, operate using radio signals, wireless networks, landline networks, and user-programmed functions. Because of this, connections in all conditions cannot be guaranteed. You should never rely solely on any wireless device for essential communications like medical emergencies.

To make an emergency call:

- 1 If the device is not on, switch it on. Check for adequate signal strength.
Some networks may require that a valid SIM or USIM card is properly inserted in the device.
- 2 Press  as many times as needed to clear the display and ready the device for calls.
- 3 Enter the official emergency number for your present location. Emergency numbers vary by location.
- 4 Press the  key.

If certain features are in use, you may first need to turn those features off before you can make an emergency call. Consult this guide or your service provider for more information.

When making an emergency call, give all the necessary information as accurately as possible. Your wireless device may be the only means of communication at the scene of an accident. Do not end the call until given permission to do so.

 **WARNING!** In Offline profile you cannot make calls, except calls to certain emergency numbers, or use features that require network coverage.

Certification information (SAR)

THIS DEVICE MEETS GUIDELINES FOR EXPOSURE TO RADIO WAVES.

Your mobile device is a radio transmitter and receiver. It is designed and manufactured not to exceed the limits for exposure to radio frequency (RF) energy recommended by international guidelines (ICNIRP). These limits establish permitted levels of RF energy for the general population. The guidelines are based on standards that were developed by independent scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards and guidelines include a substantial safety margin designed to assure the safety of the public, regardless of age and health and to account for any variations in measurements.

The exposure guidelines for mobile devices employ a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate or SAR. The SAR limit stated in the international guidelines is 2.0 watts/kilogram (W/kg) averaged over ten grams of tissue. Tests for SAR are conducted using standard operating positions with the device transmitting at its highest certified power level in all tested frequency bands. The actual SAR level of an operating device can be well below the maximum value because the device is designed to use only the power required to reach the network. That amount changes depending on a number of factors such as how close you are to a network base station. The highest SAR value when tested according to international testing procedures for use at the ear is 0.63W/kg.

SAR values may vary depending on national reporting and testing requirements and the network band. Use of device accessories and enhancements may result in different SAR values. Additional SAR information may be provided under product information at www.nokia.com.

USA and Canada: The SAR limit of USA (FCC) and Canada (IC) is 1.6 W/kg averaged over one gram of tissue. This device model has also been tested against this SAR limit. The highest SAR value reported under this standard during product certification for use at the ear is 0.57W/kg and when properly worn on the body is 0.57W/kg. Information about this device can be found on the FCC's website at <http://www.fcc.gov/oet/fccid> by searching the equipment authorization system using FCC ID: QVVRM-109.

Bluetooth frequency band

Industrial, scientific and medical devices such as microwave ovens, licensed premises radio stations for moving object identification system in factory production lines, specified low power radio stations which do not require licenses, and amateur radio stations (hereafter referred to as "other radio stations") also use the frequency bandwidth used by this product.

Please make sure that there are no "other radio stations" nearby before using this product.

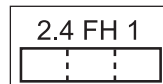
If radio wave interferences between this product and "other radio stations" occur, please change your location or stop transmitting radio waves to avoid radio wave interferences.

If you have any questions or encounter any problems in using this product in Japan, please contact the number below.

Contact: Hello NOKIA

0570-0-66542

<http://www.nokia.co.jp>



This product uses 2.4GHz and utilizes the FH-SS modulation system. The estimated interference distance is 10m or less.